



発行) 宗像市議会議員 岡本 陽子

自宅 福岡県宗像市自由ヶ丘 7-6-1

TEL/FAX (0940)25-5344

ホームページ <http://www.okamoto-youko.jp/>

メール [info@okamoto-youko.jp](mailto:info@okamoto-youko.jp)

ご意見・ご要望はホームページからも投稿できます。

何でもお気軽にご相談ください。

9月議会



守りたい あなたの生命生活を

## 市民が活用できる

### 産後ケア事業の取り組みを

近年子育てを行う母子を取り巻く環境は変化しています。家族等から十分なケアを受けられずに育児不安に陥るケースも少なくありません。産後は、母親にとって子育ての出発の時期であり、この時期に母親が子育てに自信が持て母親として自立できるためには、産後ケアは重要な役割を果たすと思います。宗像ではずっと以前から産後ケア事業を行ってまいりましたが、残念ながら活用は十分に行われたとは言えない状況でした。今年の8月から宗像市、福津市の4か所のクリニックにおいて産後ケア事業が行えることになりました。その目的を明確にすることを要望するとともに、産後ケアを行うクリニックと市の連携を十分に行うこと、産後ケアの対象の中に育児不安のリスクの高い産後家族の援助が得られないケースを含むことを要望しました。市民が活用できる産後ケア事業の拡大に取り組みたいと思います。



## 一般質問

## 離島医療の向上を

### 目指す取り組み



離島の振興に関し、基本理念を定めている離島振興法の第10条には医療の確保等は示されています。離島に住む人にとって医療が大切なインフラの1つであることは言うまでもありません。基幹病院から離れているという離島のリスクを補うためには患者の病状を的確に判断できるスタッフの教育、また、医療や看護以外の事務業務など多重業務を行わなければならない診療所のスタッフの業務内容の改善の必要性を訴えました。事故に繋がりにやすい薬剤管理に関しては、電子カルテ導入による調剤システムの改善をはかること、離島においても課題となっている高齢化に対する対応、とくに介護に関する島民の負担軽減に関して医師会との連携をはかるとの執行部からの答弁がありました。

## 平成24年度 決算認定 平成25年度補正予算を原案の通り可決(評価できる内容を下記に一部紹介)

### 一般会計

歳入決算額 339億9,000万円(前年比4.7%↑) 歳出決算額 333億9,721万円(前年比5.7%↑)  
福祉、教育などの基本的な経費。翌年度への繰越財源を除いた実質収支(黒字)の額は、4億7,607万円。



市税収納率等の増加



若い世代の賃貸家賃補助金 228件転入



太陽光発電システム設置補助



建設経験の豊富な人材の短時間任期付き職員の採用

### 特別会計

国民健康保険事業など7会計の歳入歳出認定。そのうち国保特別会計歳入歳出決算認定について実質単年度収支は約5,200万の赤字。平成24年度は一般会計から約2億5,000万円の法定繰入れを行いました。

### 企業会計

下水道事業の1会計の歳入歳出認定。

### 平成25年度補正予算

一般会計、国民健康保険事業など7会計、企業会計の補正予算について原案の通り可決。



# 議会トピックス



## ふれあいの森

応募団体は2者で市民公募も含めた5人の第3者委員会にて公正・公平・中立に選定。選定方法に関しては、委員5人による応募者の書類審査及びプレゼンテーション審査を実施、その提案内容・金額等を総合的に評価し、委員の合計点数が最も高い者を候補者とするとなっています。公明党は、選定委員会の決定を尊重すべきと判断。議会は（11対8）賛成多数で可決しました。

順位	団体名	総合評価点	提案価格
1	宗像緑地建設株式会社	1,236.5点	5,480万円
2	体育協会	1,126.0点	5,996万円
	シルバー人材センター		
評価結果 委員5名×325点=1,625点満点			

指定管理者が  
決まりました。

## Q&A 指定管理者制度って、なあに？

自治体が住民の福祉増進を目的として設置した施設（「公の施設」）を、民間事業者・団体等を指定して管理運営させる制度。9月議会では、他に宗像市立大島へき地保育所（社会福祉法人紅葉会）、赤間駅自転車等駐車場及び自動車駐車場（公益社団法人宗像市シルバー人材センター）の平成26年4月1日から平成30年3月31日までの指定管理に関する議案が出され、両議案とも全員一致で可決しました。

平成26年4月1日～  
平成30年3月31日まで



<b>学童保育</b> 評価、吉武地区に関しては非公募 フレゼンテーション審査を実施、その提案内容、金額等を総合的に 北、南2名の専門委員を加えた、7名の第三者委員会が書類選考	北エリア	南エリア	吉武地区
	赤間小学校、赤間西小学校、河東小学校、河東西小学校、玄海小学校、玄海東小学校内に11学童保育所（公募）	自由ヶ丘小学校、自由ヶ丘南小学校、南郷小学校、東郷小学校、日の里東小学校、日の里西小学校に8学童保育所（公募）	宗像市学童保育所（吉武）  （非公募） 吉武地区コミュニティ運営協議会運営体制としては、コミュニティ運営協議会の中に、学童保育所運営委員会を設置し、学童保育事業を運営
	①株式会社テノ、コーポレーション 1,724.3点/2,345点満点、提案価格1億6千4百万円②特定非営利活動法人ワーカーズコープ③社会福祉法人紅葉会の3者が公募、選定委員会で①が選定	①株式会社テノ、コーポレーション 1,770.5点/2,345点満点、提案価格1億4千8百万円②特定非営利活動法人ワーカーズコープの2者が公募、選定委員会で①が選定	議会では全員賛成で可決 公明党は、吉武地区の地域性や歴史、地元住民の思いを汲んで非公募で行ったことを評価するとし賛成
	社会常任委員会では賛成少数で否決 <b>議会において 12:7 賛成多数で可決</b>	委員会では、可否同数のため委員長裁決で可決 <b>議会において 13:6 賛成多数で可決</b>	平成26年4月1日から平成28年3月31日まで
公明党は、北エリア、南エリアともに選定委員による選定を尊重、1位に選定されたテノコーポレーションの過去の課題の改善努力は成されていることを理由とし賛成			平成26年4月1日～平成30年3月31日まで

## 請願

新総合体育館建設を含めたスポーツ施設の再構築と整備及び「健康スポーツ都市宣言」を求める請願（37086筆の署名を添付した）の請願

請願は17対2、賛成多数で可決



### 請願の趣旨

- 市民ニーズに応えた将来を見据えたスポーツ活動の受け皿となる新総合体育館建設を含めたスポーツ施設の再構築と整備に早急に取り組むこと。
- スポーツ活動に対する市民意識を高めながら互いに連携していくために、併せて「健康スポーツ都市宣言」を行うこと。

社会常任委員会においては、請願者の思いとして請願文のスポーツ施設の再構築と整備については、既存の3体館を集約して新しい体育館を建設してほしいとか、3体育館を再整備してほしいといった具体的な要望ではなく、今後、体育施設のあり方を検討していくなかで、総合的に検討してほしいというもので、健康スポーツ都市宣言については、議会に対してではなく、市に宣言してほしいというものである。ただし、議会として必要があれば、請願紹介議員として決議案を提案する考えはあり、宣言文の頭に健康を一番であり、スポーツを楽しむだけでなく、スポーツを通して健康増進を図り、健康寿命を延ばしてほしいという思いがあるとの意見が出されました。スポーツ施設の整備については、スクラップアンドビルドの視点で今後、検討していただきたい。との要望を添え、賛成しました。